

<b>J講座 新屋キャンパス「秋田市探訪 ～新屋編～」</b>				会場：秋田市西部市民サービスセンター 〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
<b>【定員 60名程度】 新屋の良さを時系列で学ぶことにより、その良さを再発見するとともに、これからについても考える講座です。</b>				
6月15日 (土)	J-1	10:15～11:45	羽州浜街道の宿場町・新屋 ～新屋の歴史を多角的に考える～	秋田大学教育文化学部 教授 渡辺 英夫 氏
	J-2	13:00～15:30	【移動学習】あらかや歴史探訪 ～羽州浜街道沿いの歴史を訪ねて～	秋田市ふるさと案内人 池田 紀代志 氏
7月13日 (土)	J-3	10:00～11:30	醸造のまち新屋 ～豊かな水が育んだ醸造製品のひみつ～	秋田県総合食品研究センター醸造試験場 上席研究員 高橋 仁 氏
	J-4	13:00～15:30	【移動学習】日吉神社が見守った1200年 ～地域に息づく伝統文化を感じよう～	日吉神社 宮司 石澤 千秋 氏
8月10日 (土)	J-5	10:00～11:30	松林再生プロジェクト <small>くりたさたのじょう</small> ～栗田定之丞の遺志を受け継いで～	秋田県立大学生物資源科学部 教授 蒔田 明史 氏
	J-6	13:00～15:30	【移動学習】新屋のタイムトンネルを歩く ～新屋駅・穀物倉庫跡・秋田公立美術大学～	秋田公立美術大学 助教 菅原 香織 氏

「新屋いまむかし」をテーマに、実際に新屋の町並みを歩きながら、その魅力について学んだ講座です。ここでは、第1回と第2回の講座の様子について報告します。

6月15日（土）に新屋キャンパス「秋田市探訪～新屋編～」が秋田市西部市民サービスセンターを会場にスタートしました。

午前中は「羽州浜街道の宿場町・新屋」と題して、秋田大学教育文化学部の渡辺英夫教授による講座がおこなわれました。その中で渡辺教授は「街道とは参勤交代のために整備されたものだが、羽州浜街道は参勤交代とは直接的には関わっていない」「新屋地区は地形的にも古くから町として栄えていたのではないか」と説明されました。

午後からは「新屋歴史探訪」と題して、秋田市ふるさと案内人の池田紀代志代表のご案内で、新屋表町を中心に歴史ある町並みを実際に歩きました。新屋地区は戊辰戦争の舞台となった場所のひとつで、「葉隠墓苑」では秋田藩の援軍として犠牲となった佐賀藩士のお墓を、「忠専寺」では秋田藩士が手入れをした銃口や鉄砲の台尻の跡を見学しました。

受講者からは「新屋がとても古い歴史を持っていることがわかった」「長年住んでいながら地元の歴史をいままで知らなかった。これを機会に学んでみたい」といった感想が寄せられました。



渡辺教授の話に耳を傾ける多くの受講者



旧勝平酒造で昔の商家の造りを見学